

中京大学豊田キャンパスでは大体育館の老朽化にともない、安全性の向上のため新体育館を建設。アリーナやスポーツ・ミュージアム、管理機能を設けた複合施設で、スポーツおよび教育・研究活動の新たな拠点として機能します。全館 LED 照明を採用し、自然光や自然通風も取り入れ、省エネを実現しています。

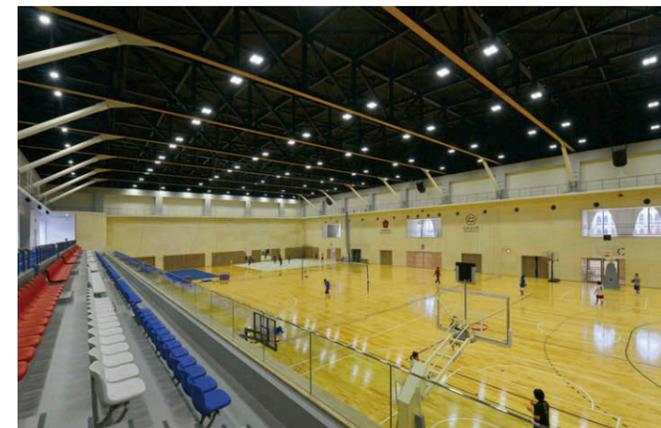
1階アリーナはバスケットボール2面、バドミントン3面あるいはハンドボール1面と新体操、チアリーディングの練習を同時に行うことができます。アリーナ北側にはスポーツテラスや多目的室を整備。2階は264席の観客席のほか、スポーツ・ミュージアム(2019年度予定)、管理センターが設けられています。またこの新体育館は豊田市との防災・減災協定により震災時における避難所としての利用も想定しています。



【物件概要】  
所在地：愛知県豊田市貝津町床立 101  
建築面積：3,785.37㎡  
延床面積：5,096.28㎡  
構造・規模：鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造・地上2階建  
施主：学校法人梅村学園  
設計・監理：柳梓設計 関西支社  
施工：(株)竹中工務店 電気工事/川北電気工業(株)  
完成：2018年3月



アリーナの照明 LED高天井器具①106台によってアリーナ全体の快適な照明環境を創出。



アリーナの照明 2階の客席から望む。



ロビーと廊下の照明 廊下は主にLEDユニット交換形ダウンライト③を採用し、ロビーには折り上げ天井をLED屋内用ライン器具⑤で演出。



更衣室の照明 更衣室や事務室には主にTENQOOシリーズ④を採用。2階通路兼ランニングスペースの照明は主にLED高天井器具②を直線に配置。

### 豊田キャンパスの新しいスポーツ拠点にふさわしい照明環境を創造し省エネも実現。

アリーナを照らすのは、1kW形メタルハライドランプ器具相当のLED高天井器具です。天井高13.2mの位置に照明器具設置用の鉄骨を組み、デザインアクセントにもなっている化粧梁に沿って106台を配置しています。明るさの広がる広角タイプを採用し、床面積2471.8㎡というアリーナ全体を均等に照らしています。また拡散下面カバーを取り付け、上を向いたときのまぶしさを低減し、球技などによる万一の破損を防止し、気持ち良く安全に練習、競技できる環境を実現しています。観客席背面は通路兼陸上競技用のランニングスペースがあり、こちらには

直線コース上に沿って400W形水銀ランプ器具相当のLED高天井器具(広角タイプ)を14台設置しています。またアリーナは照明点灯パターンや調光シーンの切り換えが行え、競技や練習に応じた明るさを選択することができます。

このほか全館LED化により、廊下やロビーにはLEDユニット交換形ダウンライト、更衣室や事務室などにはTENQOOシリーズを採用しながら、自然光などを取り入れ、年間通して使用する施設の徹底した省エネを図っています。



①LED高天井器具(1kW形メタルハライドランプ器具相当) ②LED高天井器具(400W形水銀ランプ器具相当)

主な掲載機器一覧				
設置場所	器具名(品種名)	形名	台数	備考
館内	LED高天井器具(1kW形メタルハライドランプ器具相当)	①LEDJ-40046N-LD9	106	消費電力:275W
	LED高天井器具(400W形水銀ランプ器具相当)	②LEDJ-10028N-LD9	14	消費電力:111W
	LEDユニット交換形ダウンライト	③LEKD153004WW-LS9	132	消費電力:10.6W
	TENQOOシリーズ埋込形40タイプ	④LEKR415693N-LS9	56	消費電力:43.0W
	LED屋内用ライン器具	⑤LEDL-06501N-LD9	15	消費電力:10.3W